

前回会議時との新旧対照表（修正箇所抜粋）

前回会議時（修正前）	委員意見を踏まえた修正案（修正後）	解 説
<p>教育大綱の改定にあたって</p> <p>2016（平成 28）年 2 月に策定された教育大綱は、<u>未曾有の東日本大震災からの復旧・復興の歩みの原動力が、今を生き、未来を生きていく子どもたちへの想いであるとの認識に立ち策定されました。</u></p> <p><u>その中で、今後のまちづくりに最も重要なことは、時代の変化に対応しつつ、未知の領域に挑戦し、次の世代をリードする「人財」をいかにつくるかに尽きるという考えのもと、</u> <u>今後の本市における教育・学術・文化・スポーツの振興に関する施策の基本的な方向性を定めたところですが、</u></p> <p><u>「地域全体で人を育て、誇れるまち“いわき”をつくる」と</u> <u>いった基本理念や目標などは、今なお、決して色あせるものではありません。</u></p> <p>一方で、教育大綱策定後の 5 年間で、本市を取り巻く状況は、加速化する人口減少や高齢化など、従前からの課題が深刻さを増すとともに、<u>令和元年東日本台風などの大規模な自然災害や、新型コロナウイルス感染症に見舞われるなど、不確実性</u>が一層高まりつつあります。</p> <p>さらに、教育をめぐる環境も変化し、情報通信技術の活用や、<u>幼児期から高等教育までの各段階の連携推進による教育の質の向上、子どもを支える世帯構造の変化や教師の負担増、人生 100 年時代に対応した学びの必要性など</u>への対応がより求められる状況となっています。</p> <p>このような状況にあっても、地方の魅力の高まりといった価値観の変化や、世界レベルの研究を行いながら、地域の教育機関とも連携する「国際教育研究拠点」を、国が浜通り地域に整備する検討を進めているなど、本市の優位性を高めるような動きも生まれてきました。</p> <p><u>こうした中、将来を予測することが困難で、不確実性が高い現代において、子どもに限らず、すべての人々が、社会の変化に対応しながら、豊かな人生を生き抜く力を身につけていくことの重要性がこれまで以上に高まっており、</u> <u>改めて、教育の果たす役割の大きさを痛感しているところ</u>です。</p>	<p>教育大綱の改定にあたって</p> <p>2016（平成 28）年 2 月に策定された教育大綱は、<u>東日本大震災からの復旧・復興の歩みの原動力が、未来に向かっていく</u>子どもたちへの想いであるとの認識に立ち策定されました。</p> <p><u>今後のまちづくりに最も重要なことは、</u> <u>次の世代をリードする「人財」をいかにつくるかということです。</u></p> <p><u>この考えのもと、教育大綱では、本市における教育・学術・文化・スポーツの振興に関する施策の基本的な方向性を定めているところ</u>です。</p> <p><u>そして、教育大綱で掲げてきた「地域全体で人を育て、誇れるまち“いわき”をつくる」と</u> <u>いった基本理念や目標などは、今なお、大切なものであります。</u></p> <p>一方で、教育大綱策定後の 5 年間で、本市を取り巻く状況は、加速化する人口減少や高齢化など、従前からの課題が深刻さを増しています。さらに、令和元年東日本台風などの大規模な自然災害や、新型コロナウイルス感染症に見舞われるなど、<u>先行きの不透明性</u>が一層高まりつつあります。</p> <p><u>教育をめぐる環境も変化し、情報通信技術の活用や、幼児期から高等教育までの各段階の連携推進による教育の質の向上、子どもを支える世帯構造の変化や教師の負担増、人生 100 年時代に対応した学びの必要性など、様々な変化への対応が</u>求められる状況となっています。</p> <p>このような状況にあっても、地方の魅力の高まりといった価値観の変化や、世界レベルの研究を行いながら、地域の教育機関とも連携する「国際教育研究拠点」を、国が浜通り地域に整備する検討を進めているなど、本市の優位性を高めるような動きも生まれてきました。</p> <p><u>将来の変化を予測することが困難な</u>現代においては、<u>すべての人々が、</u> <u>豊かな人生を生き抜く力を身につけていくことの重要性がこれまで以上に高まっています。また、時代を超えても変わらない価値を引き継いでいくことも重要であり、</u>改めて、教育の果たす役割の大きさを痛感しているところ</p>	<p>①③前文における全体的な修正として、逆説的な表現は避け、一文を短く区切るなど、読みやすい文章とする。（委員意見反映）</p> <p>②「今を生き、未来を生きていく」を「未来に向かっていく」と修正。（委員意見反映）</p> <p>④「不確実性」を「先行きの不透明性」と修正。（委員意見反映）</p> <p>⑤「不易と流行」の考えを踏まえた表現の追記。（委員意見反映）</p>

資料 4

前回会議時（修正前）	委員意見を踏まえた修正案（修正後）	解 説
<p>そのような考えのもと、今般の教育大綱の改定にあたっては、これまでの教育大綱の基本理念や目標などを継承することを基本とし、</p> <p>その上で、社会状況や教育をめぐる環境変化を踏まえ、<u>「学びの質を高める」「学びの機会を広げる」</u>観点から、施策の方向性について見直しを行う</p> <hr/> <p>とともに、計画期間の設定を行わず、必要に応じた内容等の見直しを可能とすることで、時代の変化に柔軟に対応できるものとなりました。</p> <p>教育大綱の改定にあたり、改めて、子どもから大人まで、いわきに住まう市民一人ひとりが、郷土の歴史と風土を受け継ぎ、生涯にわたって学び続け、充実した人生を自ら切り拓いていくことの大切さをしっかりと胸に刻んでいただければと願っております。</p> <p>そして、ともに支えあい、主体的に地域社会に参画し、新しい価値を生み出していくことができるよう、地域を取り巻く様々な主体が知恵と力を結集し、誇りの持てる「教育先進都市“いわき”」の実現につなげてまいります。</p> <p style="text-align: center;">令和3年2月 いわき市総合教育会議 いわき市長 清水 敏男</p> <p style="text-align: center;">いわき市教育委員会 教育長 吉田 尚 教育委員 馬目 順一 根本 紀太郎 宮澤 美智子 小峰 美保子</p>	<p>そのような考えのもと、今般の教育大綱の改定にあたっては、これまでの教育大綱の基本理念や目標などを継承することを基本とし<u>ております。</u></p> <p>その上で、社会状況や教育をめぐる環境変化を踏まえ、<u>市民の皆様の「教育の質を高める」「学びの機会を広げる」といった</u>観点から、施策の方向性について<u>検討をより深めてまいりました。</u></p> <p><u>加えて</u>、計画期間の設定を行わず、必要に応じた内容等の見直しを可能とすることで、時代の変化に柔軟に対応できるものとなりました。</p> <p>教育大綱の改定にあたり、改めて、子どもから大人まで、いわきに住まう市民一人ひとりが、郷土の歴史と風土を受け継ぎ、生涯にわたって学び続け、充実した人生を自ら切り拓いていくことの大切さをしっかりと胸に刻んでいただければと願っております。</p> <p>そして、ともに支えあい、主体的に地域社会に参画し、新しい価値を生み出していくことができるよう、地域を取り巻く様々な主体が知恵と力を結集し、誇りの持てる「教育先進都市“いわき”」の実現につなげてまいります。</p> <p style="text-align: center;">令和3年2月 いわき市総合教育会議 いわき市長 清水 敏男</p> <p style="text-align: center;">いわき市教育委員会 教育長 吉田 尚 教育委員 馬目 順一 根本 紀太郎 宮澤 美智子 小峰 美保子</p>	<p>⑥「学びの質を高める」を「教育の質を高める」と修正。（委員意見反映）</p>

前回会議時（修正前）	委員意見を踏まえた修正案（修正後）	解 説
<p style="text-align: center;">I 個性を生かした学校教育の推進</p> <p>【方針】 次代のいわきを担う子どもたちが、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「たくましく生きるための健康や体力」を身につけるとともに、「知・徳・体」のバランスの取れた「生きる力」を高めるための取組みを進め、いわきを支え、日本を支え、夢や未来に向かってチャレンジする人づくりを推進します。</p> <p>① 新しい時代を切り拓くために必要な力の育成 新しい時代を担う子どもたちには、社会環境の大きな変化を乗り越え、未来を切り拓いていく力が求められます。 子どもたちが、郷土に思いを馳せつつ夢や志を抱き、実社会で生きる力を養うため、基礎学力の向上をはじめ、企画力・問題解決力・実践力や自尊感情・自己肯定感等を高める取組みの充実を図ります。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■基礎学力の向上をはじめとした各施策の総合的な推進 ■生徒会長サミットやいわき志塾などの、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びの推進 ■体験型経済教育施設（Elem）をはじめとした <u>先進的な</u> 教育の実施 ■情報化社会に対応するための情報活用能力の育成 ■個性を尊重する精神や相互理解、思いやりなどを育む道徳教育や人権教育、環境教育等の充実 ■健やかな体の育成につながる学校保健や学校給食、食育等の充実 <p>② 学校の教育指導体制の充実 子どもたち一人ひとりの確かな成長を図るため、学校の教育指導体制の充実を図ります。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教職員の意識改革及び指導力の向上を目的とした研修の充実 ■就学前の幼児期と小学校、小学校と中学校の更なる連携による義務教育の質の向上 ■就学前から高等学校教育に至るまでの各段階の移行を円滑にするような区市等の連携の推進 ■教職員の働き方改革の推進 ■スクールカウンセラー（※）やスクールソーシャルワーカー（※）、学校司書、特別支援教育支援員、外国語指導助手などの充実とさらに効果的な活用の推進 <p>※ スクールカウンセラー 児童生徒や保護者の抱える悩みを受け止める相談業務を充実させるため設置された、臨床心理に専門的な知識を有する学校外の専門家</p> <p>※ スクールソーシャルワーカー 子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所等と連携したり、教員を支援したりする福祉の専門家</p>	<p style="text-align: center;">I 個性を生かした学校教育の推進</p> <p>【方針】 次代のいわきを担う子どもたちが、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「たくましく生きるための健康や体力」を身につけるとともに、「知・徳・体」のバランスの取れた「生きる力」を高めるための取組みを進め、いわきを支え、日本を支え、夢や未来に向かってチャレンジする人づくりを推進します。</p> <p>① 新しい時代を切り拓くために必要な力の育成 新しい時代を担う子どもたちには、社会環境の大きな変化を乗り越え、未来を切り拓いていく力が求められます。 子どもたちが、郷土に思いを馳せつつ夢や志を抱き、実社会で生きる力を養うため、基礎学力の向上をはじめ、企画力・問題解決力・実践力や自尊感情・自己肯定感等を高める取組みの充実を図ります。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■基礎学力の向上をはじめとした各施策の総合的な推進 ■生徒会長サミットやいわき志塾などの、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びの推進 ■体験型経済教育施設（Elem）をはじめとした、<u>先進的で体験・実践型の</u>教育の実施 ■情報化社会に対応するための情報活用能力の育成 ■個性を尊重する精神や相互理解、思いやりなどを育む道徳教育や人権教育、環境教育等の充実 ■健やかな体の育成につながる学校保健や学校給食、食育等の充実 <p>② 学校の教育指導体制の充実 子どもたち一人ひとりの確かな成長を図るため、学校の教育指導体制の充実を図ります。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■教職員の意識改革及び指導力の向上を目的とした研修の充実 ■就学前の幼児期と小学校、小学校と中学校の更なる連携による義務教育の質の向上 ■就学前から高等学校教育に至るまでの各段階の移行を円滑にするような区市等の連携の推進 ■教職員の働き方改革の推進 ■スクールカウンセラー（※）やスクールソーシャルワーカー（※）、学校司書、特別支援教育支援員、外国語指導助手などの充実とさらに効果的な活用の推進 <p>※ スクールカウンセラー 児童生徒や保護者の抱える悩みを受け止める相談業務を充実させるため設置された、臨床心理に専門的な知識を有する学校外の専門家</p> <p>※ スクールソーシャルワーカー 子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所等と連携したり、教員を支援したりする福祉の専門家</p>	<p>⑦体験学習に関する表現の追記。（委員意見反映）</p>

前回会議時（修正前）	委員意見を踏まえた修正案（修正後）	解 説
<p style="text-align: center;">V 地域に根ざした市民文化の継承と創造</p> <p>【方針】 市民の文化に対する知識や教養の向上に資するとともに、文化活動等を通して、郷土愛を育み、様々な芸術文化を生涯を通して学び、鑑賞できる環境づくりや、市民の主体的で多彩な芸術文化活動の活性化に取り組みます。 また、地域の財産である貴重な歴史文化遺産に対する理解を深めるための施策を推進します。</p> <p>① 芸術文化の振興 本市には多くの文化施設があり、それぞれの施設で特徴を生かした様々な企画展やワークショップ等を実施し、子どもから大人まで市民が芸術文化に触れる機会を提供しています。さらに市民への質の高い芸術文化に触れる喜びと学びの機会を提供できるような取り組みを目指します。 また、郷土に誇りを持ち、地域の文化を次代に継承・発展していくことは非常に重要な課題であることから、芸術文化に関する調査・研究や保存・活用に努めるとともに、自主的・創造的な文化活動を行っている個人・団体等の育成・支援などによる芸術文化の一層の振興を目指します。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アリオスや市立美術館を通じた子どもに対する芸術文化を体験する機会の提供 ■ 文化団体に対する成果発表事業への支援、全国大会等出場への支援 ■ 市民文化祭や市民美術展覧会への支援 ■ 文化施設における各種企画展等の開催 ■ 講演会、各種実技講習会および体験型ワークショップ等の充実 ■ 地域文化の価値の<u>発掘</u>・再評価による新たな魅力の創造 <p>② 歴史文化遺産の保存と活用 地域の財産である文化財は、本市の歴史、文化などを正しく理解するために欠くことのできないものであると同時に、将来の文化を向上させる基礎を成すものであることから、文化財に対する理解を深め、後世に引き継いでいくことが大切です。 このため、文化財の調査・研究・保存の充実とともに、市民が文化財に触れることができる機会の提供や、積極的な情報発信などに努めます。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 文化財保存のため所有者が行う修理等への支援 ■ 伝統芸能の保存・継承のため子どもたちに対する体験学習の充実 ■ 開発事業者と遺跡保存のための協議、及び発掘調査による記録保存の充実 ■ 文化財の修理現場の特別公開や遺跡発掘調査の現地説明会の充実 ■ 文化施設における各種企画展等の開催 ■ 史跡の価値の<u>発掘</u>・再評価による新たな魅力の創造 	<p style="text-align: center;">V 地域に根ざした市民文化の継承と創造</p> <p>【方針】 市民の文化に対する知識や教養の向上に資するとともに、文化活動等を通して、郷土愛を育み、様々な芸術文化を生涯を通して学び、鑑賞できる環境づくりや、市民の主体的で多彩な芸術文化活動の活性化に取り組みます。 また、地域の財産である貴重な歴史文化遺産に対する理解を深めるための施策を推進します。</p> <p>① 芸術文化の振興 本市には多くの文化施設があり、それぞれの施設で特徴を生かした様々な企画展やワークショップ等を実施し、子どもから大人まで市民が芸術文化に触れる機会を提供しています。さらに市民への質の高い芸術文化に触れる喜びと学びの機会を提供できるような取り組みを目指します。 また、郷土に誇りを持ち、地域の文化を次代に継承・発展していくことは非常に重要な課題であることから、芸術文化に関する調査・研究や保存・活用に努めるとともに、自主的・創造的な文化活動を行っている個人・団体等の育成・支援などによる芸術文化の一層の振興を目指します。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アリオスや市立美術館を通じた子どもに対する芸術文化を体験する機会の提供 ■ 文化団体に対する成果発表事業への支援、全国大会等出場への支援 ■ 市民文化祭や市民美術展覧会への支援 ■ 文化施設における各種企画展等の開催 ■ 講演会、各種実技講習会および体験型ワークショップ等の充実 ■ 地域文化の価値の<u>再認識</u>・再評価による新たな魅力の創造 <p>② 歴史文化遺産の保存と活用 地域の財産である文化財は、本市の歴史、文化などを正しく理解するために欠くことのできないものであると同時に、将来の文化を向上させる基礎を成すものであることから、文化財に対する理解を深め、後世に引き継いでいくことが大切です。 このため、文化財の調査・研究・保存の充実とともに、市民が文化財に触れることができる機会の提供や、積極的な情報発信などに努めます。</p> <p>【取組み例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 文化財保存のため所有者が行う修理等への支援 ■ 伝統芸能の保存・継承のため子どもたちに対する体験学習の充実 ■ 開発事業者と遺跡保存のための協議、及び発掘調査による記録保存の充実 ■ 文化財の修理現場の特別公開や遺跡発掘調査の現地説明会の充実 ■ 文化施設における各種企画展等の開催 ■ 史跡の価値の<u>掘り起こし</u>・再評価による新たな魅力の創造 	<p>⑧「発掘」を「再認識」と修正（委員意見反映）</p> <p>⑧「発掘」を「掘り起こし」と修正（委員意見反映）</p>